

1. 事業評価の目的

本会議が補助決定を受けている下記の補助対象事業について、事業の性質に応じ、事業の実施状況の確認、目標達成状況等の評価を行うことによって、補助対象事業がより効果的、効率的に推進されることを目的とする。

2. 補助対象事業

地域公共交通確保維持改善事業(地域間幹線・地域内フィーダー系統補助事業)
⇒ 経常費用(運行経費等)と経常収益(運賃収入等)の差額に対する補助

地域公共交通確保維持改善事業(地域間幹線・地域内フィーダー系統補助事業)の事業評価について

3. 事業評価の方法

①自己評価（一次評価）

補助対象事業者が、事業の実施状況の確認、評価を行い、当該自己評価の結果を、補助金の交付を受けようとする会計年度の1月末までに、近畿運輸局に報告するとともに、公表する。

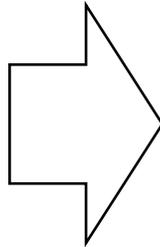
②二次評価

一次評価等を基に近畿運輸局が作成した二次評価案等について、近畿運輸局に設置した各担当部長及び学識経験者等の有識者からなる第三者評価委員会において審議し、補助対象事業者に対して当該二次評価を通知する。

地域公共交通確保維持改善事業(地域間幹線・地域内フィーダー系統補助事業)の事業評価について

4. 事業評価スケジュール

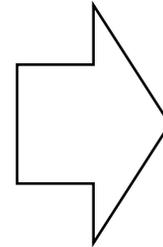
R6年10月～R7年9月



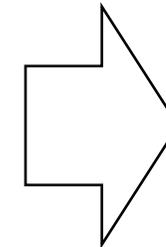
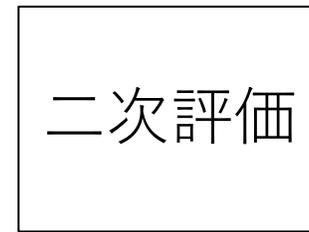
R8年1月末



今回分



R8年2月末



R8年3月末以降



5. 自己評価 (一次評価) の内容

参考資料1 のとおり